日曜技術者のメモ

+ Subscribe

Sign Up (Free) Login Help

English

日曜技術者のメモ 趣味でやった事のメモ書きです。

SystemCで廃止/廃止予定の機能を調べてみた

2012-12-23

SystemC Advent Calendar 2012 の 23日目(になるかも?)の記事です。 よろしくおねがいします。

SystemCのバージョンアップに伴って削除された機能や推奨されない機能 がどのくらい過去にあったか調べてました。古いコードを見た際に参考にするメモです。 (リリースノートから抜粋しています。すべて網羅できてないと思います・・・) 現在accelleraにはSystemC 1.0.2まで古いコードが置かれています。 今回は2.x系(2.0から2.3)まで追ってみました。

$2.0(2002-02-08) \rightarrow 2.0.1(2002-04-11)$

値

```
sc_logic sc_logic_dat1;
//2.3でもコンパイル可
sc_logic_dat1 = sc_logic_0; //2.0以降 SC_LOGIC_0 に変更
sc_logic_dat1 = sc_logic_1; //2.0以降 SC_LOGIC_1 に変更
sc_logic_dat1 = sc_logic_Z; //2.0以降 SC_LOGIC_Z に変更
sc_logic_dat1 = sc_logic_X; //2.0以降 SC_LOGIC_X に変更
```

型変換

```
//2.0まで(2.3でコンパイルエラー)
cout << "sc_lvjdat8(signed) = " << sc_lv_dat8.to_signed() << end;</pre>
cout << "sc_lv_dat8(unsigned) = " << sc_lv_dat8.to_unsigned() << endl;</pre>
//2.0以降
cout << "sc_lv_dat8(signed) = " << sc_lv_dat8.to_int() << endl;</pre>
cout << "sc_lv_dat8(unsigned) = " << sc_lv_dat8.to_uint() << endl;</pre>
```

データタイプ

```
sc_bit bit_dat1 = 0; //2.0で廃止
bool bit_dat1 = 0; //2.0以降はbool型を使う
```

演算

```
//2.3でコンパイルエラー
sc_logic_dat1 = !sc_logic_dat1: //2.0ではsc_logicの!演算子が削除された
sc_logic_dat1 = ~sc_logic_dat1: //反転時は~演算子を使う
```

• ビット幅取得

プロフィール



id:ginnyu-tei

目標はハードもソフトもでき る技術者

読者になる | 1 |

検索

ブログ内検索

カテゴリー

CNC (3)

FPGA (21)

Linux (2)

LPC1114 (1)

PIC (2)

QEMU (5)

SystemC (2)

System Verilog (3)

TLM (1)

vmware (1)

ZedBoard (13)

イベント/セミナー(3)

デジモノ (1)

測定器 (2)

最新記事

LPC1114+CMSIS Libraryで printfを使ってみた

CypressでEZ-USB FX3 の キットを買ってみた

Simple framebufferを有効に

qemu2svを試してみた-3-

gemu2svを試してみた-2-

//2.3でコンパイルエラー

```
cout << "sc_lv_dat8 width = " << sclv_dat8. bitwidth() << endl; //2.0削除 cout << "sc_lv_dat8 width = " << sc_lv_dat8. length() << endl; //2.0から
```

sensitive

//2.3でコンパイルエラー

```
sensitive_pos << clk; //2.0廃止
sensitive_neg << clk; //2.0廃止
sensitive << clk.pos(); //2.0以降
sensitive << clk.neg(); //2.0以降
```

その他

2.0.1のリリースノートにはSC_CTHREADは推奨されないと書かれています。 (当時のSystemC入門書とかを読むと、推奨しないとなっている事があります。) 当時はSC_THREADとSC_METHODで置き換えれるようにするつもりだったようです。 もちろんSystemC2.3では使えますし、高位合成ツールとかで使われているのを見ると 当分廃止はされないと思います。

ちなみにこの記事を書こうと思った理由はこのSC_CTHREADっていつ無くなるって話だったかな?と思ったのがきっかけです。

$2.0.1(2002-04-11) \rightarrow 2.1(2005-09-20)$

データ型

```
sc_string string_dat; //2.1で廃止(2.3でコンパイルエラー)
sc_string_old string_dat; // sc_string_oldかstringで代替
string string_dat;
sc_pvector<unsigned int> vector_dat //vector型で置き換えれるように
std::vector<unsigned int > vector_dat; //なっていますが2.3でも使えます。
```

その他

```
sc_cycle() 2.3でコンパイルエラー
sc_create_isdb_file() ISDBフォーマット削除。(2.3でエラー)
ISDB形式ってどの波形ビューワで見れたのでしょうか?
```

$2.1(2005-09-20) \rightarrow 2.2(2007-03-14) \rightarrow 2.2(2007-03-14)$

2.2は2つ公開されていますのでまとめています。

月別アーカイブ

- ▶ 2015 (1)
- **2014** (10)
- ▶ 2013 (15)
- ▼ 2012 (37) 2012 / 12 (8) 2012 / 11 (3)
 - 2012 / 10 (5) 2012 / 9 (12) 2012 / 7 (9)

最近のコメント

- 』 id:ginnyu-tei SystemVeril ogのパラメータ付… (3年前)
- id:kocha2012 System Ver ilogのパラメータ付... (3年前)
- ☑ id:sig317 オシロスコープ
 SDS7102(V)を買っ... (3年前)
- 』 id:ginnyu-tei オシロスコープSDS7102(V)を買っ... (3 年前)
- **』** id:sig317 オシロスコープ SDS7102(V)を買っ... (3年前)

その他

end_module() 削除予定?

$2.2(2007-03-14) \rightarrow 2.3(2012-03-14)$

機能追加はあるけどリリースノートを読む限り削除はなさそう・・・

今回は廃止された機能について調べてました。 これを修正すれば古いコードのコンパイルはできそうです。 しかし、バージョンによってシミュレーション結果が変わるという話を 聞いた事がありますので。そこは気をつける必要があります。

ginnyu-tei <u>3年前</u>



« FMCメザニンボードを設計して みた-失敗- FMCメザニンボードを設計してみた-その1-»

ginnyu-tei

Powered by Hatena Blog